

ウェルかめ 2 次ロケが行われました!

私たちの美波町を主舞台としたドラマが、月曜日から土曜日まで毎週全国のお茶の間に放映されるようになり1ヶ月が経ちました。この度、5月の1次ロケに続き10月10日から16日まで、日和佐八幡神社秋祭りを中心に町内各所において2次ロケが行われました。秋祭りのシーンでは、本祭りの翌日にもかかわらず、神社、戎町の特別協力を得て、チョーサを担ぐ収録が行われました。収録では、本番さながらにチョーサを担いだ氏子が海になだれ込み、初めて担いだ一平(武田航平)や勝乃新(大東俊介)たちは頭から海水をあびながら息をはずませ、収録とはいえ「祭り」を堪能しているようでした。収録が終わったあとも、大浜から太鼓納屋に帰る最後まで、エキストラと一緒にチョーサを担いでいまし

祭りシーンの収録ということで、町民のほか、県内や大阪から総勢300人を越すエキストラの方が参加されました。



露店も設営され、実際に焼きそばなども作られました。



出番を待つ、エキストラのみなさん。



漁師さんただいま出演中!



エキストラで出演した赤松小学校児童。みんな、ロケ弁をいただきました。